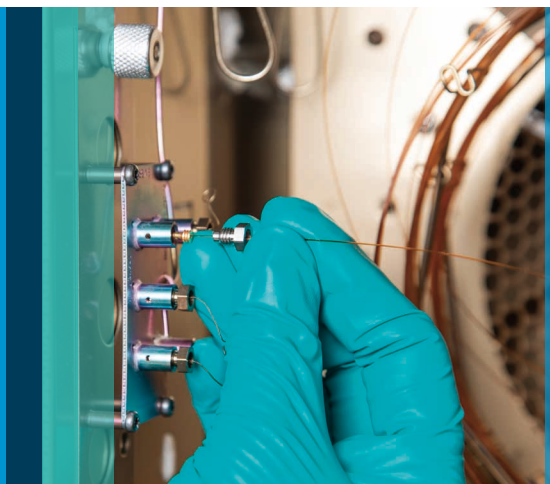


リークのないキャピラリー接続を 実現

Agilent 金メッキフレキシブルメタルフェラル



GC カラムとキャピラリー・フロー・テクノロジー (CFT) デバイス間で、
リークのない不活性接続を実現

Agilent
CrossLab
From Insight to Outcome

標準的なメタルフェラルやコーティング加工されたメタルフェラルは、外側のコーティングが硬く、取り付けの際に問題を引き起こす場合があります。きつく締め過ぎることで、カラムを破損したり、フェラルや CFT デバイ스에 マイクロクラッチが生じることでリークにつながり、その結果、カラムが損傷を受ける場合もあります。

金メッキフレキシブルメタルフェラルは、卓越した不活性度を実現しつつ、そのような煩わしさを取り除きます。最適化された設計により、各フェラルがカラムの周囲をやさしく圧縮し、リークや破損を防ぎます。ステンレス構造で、温度サイクル時に変形せず、リークのない接続を維持します。また、金メッキコーティングは、初めての取り付けの際もご利用の CFT デバイ스에 完全に適合するため、使いやすさの面でも非常に優れています。次のような特長で不測のダウンタイムを回避し、より優れた結果を達成できるほか、より多くのサンプルも処理できます。

- **一貫性のあるシール**：金メッキフレキシブルメタルフェラルは、マイクロクラッチを防ぐほか、優れたシール性も実現。よりタイトな内径公差で幅広いカラムチューブに対応します。
- **締め直しが不要**：金メッキによるソフトな表面で CFT デバイスの外形に適合。リークのないシールが可能で、締め直しや再取り付けは必要ありません。
- **高温での長期の接続が可能**：フューズドシリカチューブは、高温での長期の使用にも耐えられます。
- **CFT 対応**：フェラルは CFT バックフラッシュ、流路スプリット、リテンションギャップ接続、GC×GC、Deans スイッチに最適です。
- **さまざまなアプリケーションに対応**：幅広いカラム内径に対応。Agilent J&W UltiMetal GC カラムをはじめとしたアジレント製品はもちろん、他社製のキャピラリーフューズドシリカカラムにも使用できます。



タッチレスパッケージで 汚染を防止

Agilent フレキシブルメタルフェラルは、パッケージ内のフェラルに直接カラムを通すことのできる便利なパッケージで提供されます。そのため、取り扱いの際に落下や汚染の心配がありません。

高い不活性度と優れた使いやすさが 1 つに

UltiMetal+ フェラルと同等の化学性能を持つ Agilent 金メッキフレキシブルメタルフェラルは、活性化化合物の損失を低減してレスポンスを高め、より信頼性の高い結果を生み出します。さらに、この独自のフェラルは締め直しやリークの確認を何度も行う必要がなく、非常に確実な接続で CFT に利用できます。そのため、Agilent イナートフローパスに欠かせない製品となっています。

Agilent イナートフローパスソリューションは、GC 流路を確実に不活性化し、感度、真度、および再現性を高めます。その効果は、特に微量分析において発揮されます。このソリューションには、Agilent J&W ウルトライナート GC カラムやウルトライナートライナー、GC および GC/MS 機器、ウルトライナートゴールドシールなどがあります。また、注入口や検出器のフィッティングに使用する UltiMetal Plus フレキシブルメタルフェラルもあります。

Agilent 金メッキフレキシブルメタルフェラル： リークも活性点もなく、いつでも簡単に取り付け

品名	入数	部品番号
金メッキフレキシブルメタルフェラル、内径 0.4 mm、内径 0.1~0.25 mm のフューズドシリカチューブ用	10 個	G2855-28501
金メッキフレキシブルメタルフェラル、内径 0.5 mm、内径 0.32 mm のフューズドシリカチューブ用	10 個	G2855-28502
金メッキフレキシブルメタルフェラル、内径 0.8 mm、内径 0.45~0.53 mm のフューズドシリカチューブ用	10 個	G2855-28503
金メッキフレキシブルメタルフェラル、0.25 mm および 0.32 mm の UltiMetal カラムチューブ用	10 個	G2855-28505
金メッキフレキシブルメタルフェラル、0.53 mm の UltiMetal カラムチューブ用	10 個	G2855-28506

取付けやトリミング、品質検査の紹介ビデオ（英語）をご覧ください。
agilent.com/chem/flexipreswag

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社

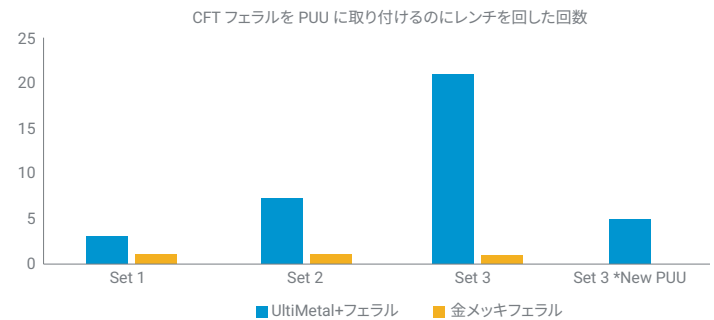
© Agilent Technologies, Inc. 2020

Printed in Japan, December 1, 2020

5991-2033JAJP

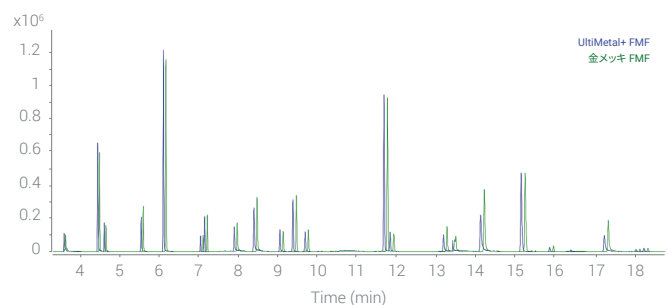
DE.3736111111

リークのないシールに必要なレンチ回転数



*レンチを小さくさらに 20 回まわしたところでカラムが壊れたため、新しいバージョン付き Ultimate ユニオン (PUU: purged ultimate union) の取り付けが必要になりました。

100 ng/mL 農薬混合物のクロマトグラム比較



お使いのチューブに合ったフェラルをお選びください。